



風向き 0分

測定開始時（0分）では、煙突から新たに発生した粒子は、風に乗って東方向に流れます。



煙
突



粒
子
1



風向き10分

10分後では、発生済み粒子（粒子1）はそのまま東に流れ続き、新たに発生した粒子2も同様に東に流れ始めます。



煙突



粒子2



粒子1



風向き25分

25分後も風向きは同じなので、発生済み粒子（粒子1と粒子2）はそのまま東に流れ続き、新たに発生した粒子3も同様に東に流れ始めます。



煙突



粒子3



粒子2



粒子1



風向き40分

40分後も風向きは同じなので、同じ傾向が続きます。発生済み粒子（粒子1、2、3）はそのまま東に流れ続き、新たに発生した粒子4も同様に東に流れ始めます。



煙突



粒子4



粒子3



粒子2



粒子1



風向き50分

50分後も風向きは同じなので、同じ傾向が続きます。発生済み粒子（粒子1、2、3、4）はそのまま東に流れ続き、新たに発生した粒子5も同様に東に流れ始めます。



煙突



粒子5



粒子4



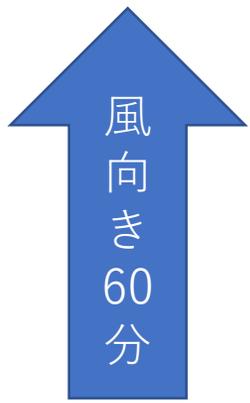
粒子3



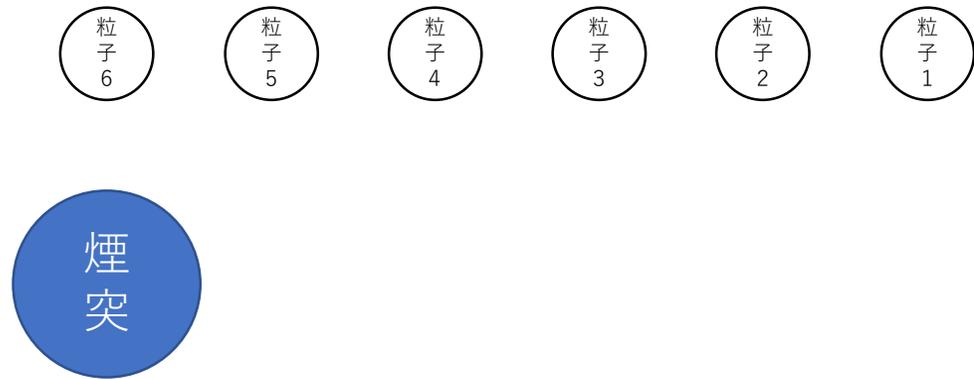
粒子2

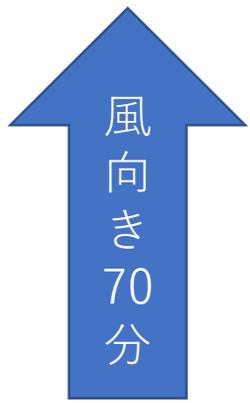


粒子1

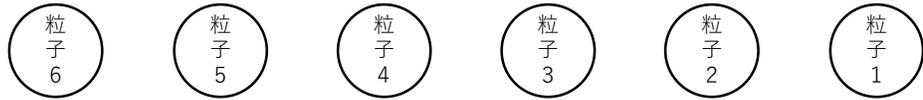


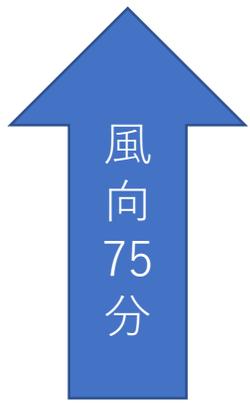
60分後で風向きが南からの風に変わります。したがって、発生済み粒子（粒子1、2、3、4、5）は北方向に移動を始めます。また新たに発生した粒子6ははじめから北方向に流れます。





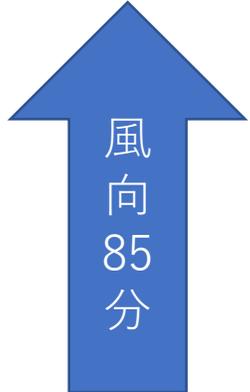
70分後の風向きは同様に北方向に流れています。したがって、発生済み粒子（粒子1、2、3、4、5、6）は北方向に流れ、新たに発生した粒子7も北方向に流れます。



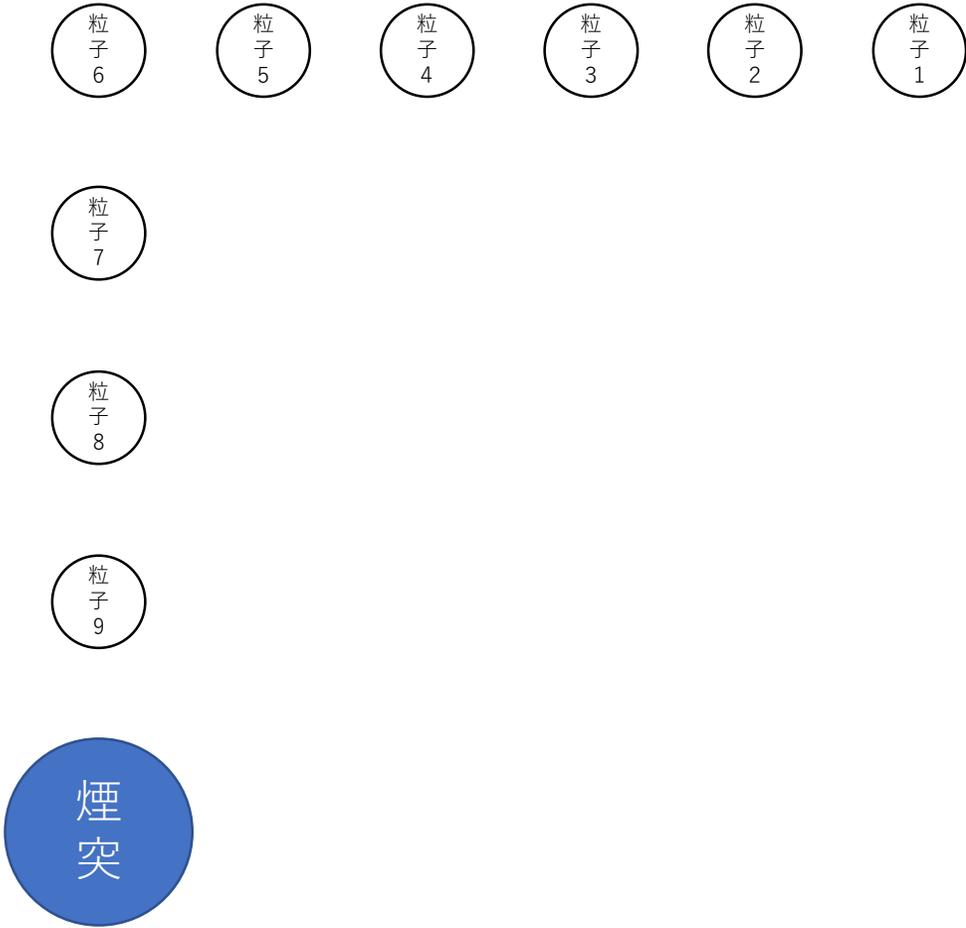


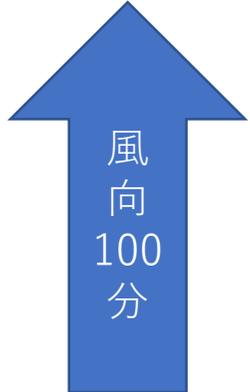
80分後も同様です。発生済み粒子（粒子1、2、3、4、5、6、7）は北方向に流れ、新たに発生した粒子8も北方向に流れます。





90分後も同様です。発生済み粒子（粒子1、2、3、4、5、6、7、8）は北方向に流れ、新たに発生した粒子9も北方向に流れます。





粒子 6

粒子 5

粒子 4

粒子 3

粒子 2

粒子 1

粒子 7

粒子 8

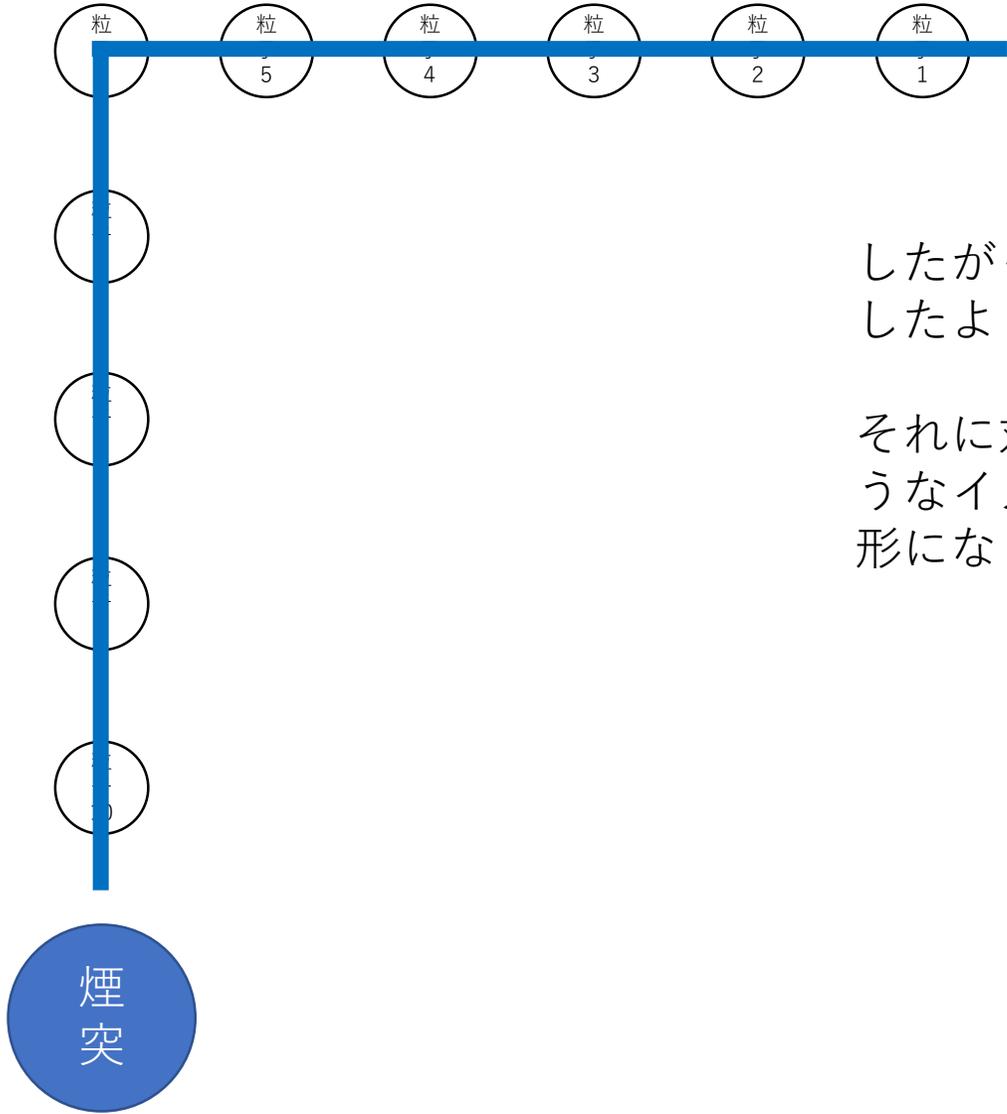
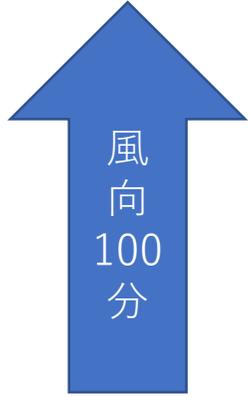
粒子 9

粒子 10

煙突

100分後も同様です。発生済み粒子（粒子1、2、3、4、5、6、7、8、9）は北方向に流れ、新たに発生した粒子10も北方向に流れます。

100分時の流脈線



したがって、100分時点での流脈線は、L字を逆さまにしたような形になります。

それに対して流跡線は粒子1を継続的に追っかけているようなイメージなので、このケースだとL字を左右逆にした形になります。